

取組事例

(所定外労働削減・年休取得促進・朝型の働き方・多様な正社員・テレワーク)

企業名：株式会社マルイチ産商	所在地：長野県長野市
社員数：767名	業種：総合食品卸売業



取組の目的：

会社方針「人事戦略の推進」のキーワードは『全員活躍企業』。人の成長こそが会社の成長。立場や考え方、年齢も性別も異なる多様な社員全員が働きやすく活躍できる企業を目指しています。

取組の概要：

<より働きやすい労働環境の整備に向けて>

○ トップメッセージ

「人命の根源たる食品の流通を通して社会に奉仕し、衆知を結集して価値ある流通機能の創造に努めよう」の経営理念に基づき、豊かな食生活を支えるべく、美味しさと安全・安心をお届けすることを社会的使命に事業を推進しております。

それを支える全ての社員がその能力を十分に発揮できるよう、多様な労働条件の整備を行うとともに、職場および家庭において、充実した時間を過ごせる環境づくりと次世代育成を支援し、地域社会へ貢献できるよう取り組んでまいります。

○ 労使による話し合いの機会の設置

- ① 「地区労使協議会」(毎月1回) : 労働組合の各支部単位で開催
- ② 「中央労使協議会」(毎年3回) : 全社安全衛生委員会と併せて開催(労働組合の本部役員、各支部委員長及び会社役員で構成)

○ 所定外労働時間の削減の取組

- ① 定時退社日の設定 : 職場ごとに月1日以上設定
- ② フレックスタイム勤務や時差勤務等、職場や仕事の実態に応じた勤務時間制度を柔軟に採用

○ 年次有給休暇の取得促進の取組

- ① 5連続休暇 : 毎年1回(リフレッシュ休暇対象者除く)
- ② リフレッシュ休暇 : 7日間(勤続5年・10年) 10日間(勤続15年以降5年ごと)
- ③ 年次有給休暇の計画的付与 : 毎年5日間
- ④ アニバーサリー休暇 : 毎年2日間(自分の記念日に年次有給休暇を利用して取得)
- ⑤ 配偶者出産休暇 : 10日間

○ 女性活躍推進のための取組

① 「女性活躍・ダイバーシティ推進チーム」の設置

女性活躍推進法成立を機に、女性活躍強化および多様な立場の社員の更なる活躍を可能とする施策推進と環境整備推進を目的として、平成 28 年に専門チームを設置。

② キャリアアップ制度の推進

事務などの定型業務を主とするアシスタント職からエリア限定の総合職へのコース変更を可能にした。

③ キャリアアップ制度利用者への教育

女性の活躍する場を広げて、女性の持つ新しい観点や感性を活かし、会社の成長へつなげる事を目指し教育を実施。

④ 女性総合職（全国コース）の採用強化

新規学卒採用者に占める女性総合職割合の目標を 20%以上に設定。

⑤ 「女性活躍相談窓口」の設置

仕事と家庭の両立支援、育休関連、今後のキャリアについての相談や、日ごろ疑問に感じていることなど、女性活躍について相談窓口を設置し、男性社員にも広く利用可能にした。

⑥ 「育児支援ハンドブック」の作成と周知

社員の出産・育児と仕事の両立（子どもを安心して出産し、育児に取り組める環境づくり）を会社全体で支援する取組みの一環として『育児支援ハンドブック』を作成し、グループウェア掲示板で周知。女性社員だけでなく、その上司・同僚や男性社員も活用できる内容とした（「ママ編」「パパ編」「上司編」「同僚編」）。

○ 障害者雇用推進のための取組

① 特別支援学校とのネットワーク作り

② 支援機関との情報共有及び連携

③ 入社前の障害者短期トレーニング（職場実習）の実施

④ 年に 1 回、本人と御家族との三者懇談会を実施

現状とこれまでの取組の効果：

○ 平成 28 年 2 月「女性活躍・ダイバーシティ推進チーム」設置して取組を展開

○ キャリアアップ制度利用実績 17名

○ 現在の女性総合職数 全国コース16名・エリアコース16名

○ 年次有給休暇の平均取得率 41.3% (29年度)

○ 5連続休暇及びリフレッシュ休暇取得率 91% (29年度)

○ 障害者雇用率 2.0% (29年度)